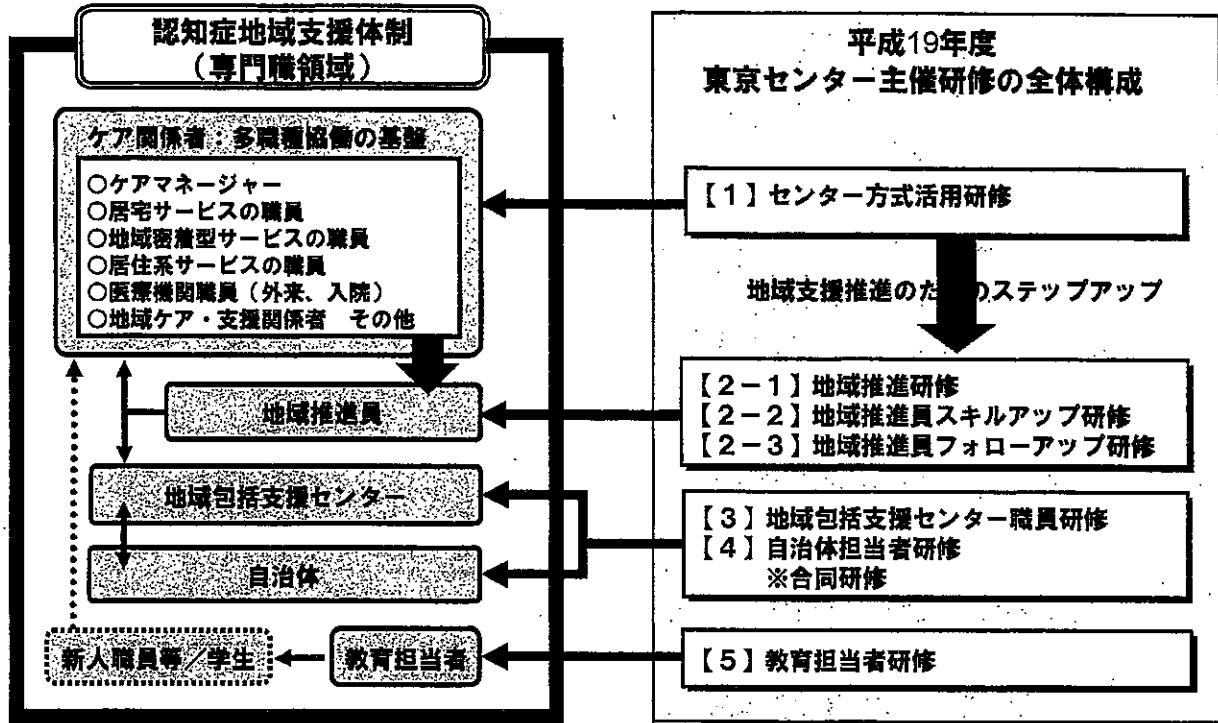


- センター方式を活用した認知症地域支援体制の構築に向けた人材育成体系:19年度研修予定
 ~地域のケア関係者が共通の視点と方法を学び、一体となって地域支援力を高める~

認知症介護研究・研修東京センター ケアマネジメント推進室



平成19年度 東京センターが開催予定の研修一覧(概要)

研修名	概要	対象者	時間数	開催予定
1 センター方式活用研修	認知症の利用者が自分らしく暮らしていくことを支えていくための視点を学び、関係者がチームを育てながら協働で利用者本位の支援をしていくための方法としてセンター方式の基礎を学ぶ。	ケアマネジャー、事業者等、関係者	6時間(1日間)	4月:東京 5月:福岡 北海道
2-1 地域推進研修	認知症の人の地域包括ケアを、チームを育てながら地域で効果的に進めていく推進役を育成する。	センター方式活用研修修了者	10時間(2日間)	5月:東京 6月:福岡 北海道
2-2 地域推進員研修スキルアップ研修	認知症の人の地域包括ケアを多職種協働で推進していくための力量を高めるために、実際のケースを通して実践的に学ぶ。地域で推進していくための力量を他地域との情報交換等を通じて高める。	地域推進研修修了者	10時間(2日間)	9月:東京 10月:福岡 北海道
2-3 地域推進員研修フォローアップ研修	認知症のケースに対する包括的・継続的なケアマネジメントを多資源協働で効果的に実施・調整していくための実践的な知識や技術の向上をめざす。	地域推進スキルアップ研修修了者	10時間(2日間)	1月:東京 福岡 北海道
3 地域包括支援センター職員研修	地域で認知症の人を支える拠点として機能していくための、認知症ケア・ケアマネジメント、ネットワークづくり等の力量形成を実践的に図る。	地域包括支援センター職員	10時間(2日間)	5月:東京 大阪 ※合同開催
4 自治体担当者研修	認知症地域支援体制の構築にむけて、地域資源を活かした人材育成やネットワークの推進策を学ぶ。情報交換等を通じて、地域支援体制の推進やケアの質の確保・向上をはかるための実践的な方策を学ぶ。	自治体職員	10時間(2日間)	
5 教育担当者研修	利用者本位のケアを実践できる人材を育成するための教育者の力量形成をはかる。	介護・看護教員、介護保険事業者の教育担当者等	10時間(2日間)	11月:東京

地域推進研修受講修了者数(都道府県別人数)

平成17年度～平成18年度

対象	東京センター主催 (内、認知症介護 指導者数)	日本介護支援 専門員協会*1	合計*2
北海道	2 (1)	6	8
青森県	1 (1)	8	9
岩手県	2 (2)	0	2
宮城県	4 (4)	3	7
秋田県	2 (2)	0	2
山形県	2 (2)	0	2
福島県	7 (1)	9	16
茨城県	1 (1)	4	5
栃木県	2 (2)	6	8
群馬県	1 (1)	3	4
埼玉県	2 (1)	6	8
千葉県	7 (1)	2	9
東京都	19 (1)	16	35
神奈川県	5 (4)	23	28
新潟県	2 (2)	2	4
富山県	3 (3)	8	11
石川県	5 (3)	3	8
福井県	2 (2)	2	4
山梨県	0 (0)	2	2
長野県	6 (6)	4	10
岐阜県	3 (3)	0	3
静岡県	4 (3)	34	38
愛知県	8 (7)	0	8
三重県	0 (0)	26	26
滋賀県	3 (3)	8	11
京都府	6 (2)	7	13
大阪府	7 (2)	9	16
兵庫県	12 (9)	15	27
奈良県	1 (0)	0	1
和歌山県	9 (9)	7	16
鳥取県	0 (0)	0	0
島根県	2 (2)	2	4
岡山県	0 (0)	0	0
広島県	3 (3)	4	7
山口県	2 (2)	7	9
徳島県	3 (1)	0	3
香川県	2 (2)	4	6
愛媛県	0 (0)	4	4
高知県	1 (1)	4	5
福岡県	7 (6)	7	14
佐賀県	3 (3)	6	9
長崎県	6 (6)	0	6
熊本県	3 (3)	16	19
大分県	2 (2)	8	10
宮崎県	7 (5)	0	7
鹿児島県	1 (1)	10	11
沖縄県	0 (0)	4	4
計	170 (115)	289	459

*1 東京センター共催

*2 センター方式活用研修修了者 2,467名(平成16年度～平成18年度)